



H28年9月の問寒別パークゴルフ場視察風景

夏に畑に水がつく状況にある。明渠排水の改修、また下手にあたるオンネベツ川は道管轄であり、改修改善の要請をしてほしい。

町長 平成30年度からの国営総合農地防災事業幌延地区で改修する予定。当面の対策として、平成29年度に町単独事業で土砂上げを実施する計画。オンネベツ川については、川床に木々が繁茂しており、管理者である道に支障木の除去を要請している。

LED家庭用電灯事業について

質問 LED事業の実績、効果はどのようになっているか。

町長 LED照明購入費補助事業は平成25年度から28年11月現在まで、補助金交付件数1百92件、補助金額3百4万6千5百円。町内店舗からの購入費ベースでは7百28万8千6百68円の町内消費につながっている。

質問 商店、農家畜舎へのLED導入事業を作る考えはないか。事業所、倉庫、アパート等があるが、設置の拡大をお願いする。

町長 商店、農家畜舎へのLED導入事業を作る考えはない。事業所、倉庫、アパート等があるが、設置の拡大をお願いする。

町長 商店、農家畜舎へのLED導入事業を作る考えはない。事業所、倉庫、アパート等があるが、設置の拡大をお願いする。



孝・弘・賀・斎

初妊牛の補助について 冬の道路除雪について

初妊牛の補助について

質問 なぜ初妊牛に限定なのか。

町長 市場では分娩前2ヶ月の初妊牛を取引しているのが、通常24か月までの哺育、育成期間の経費、手間を省ける。

質問 初妊牛は市場価格平均でも90万円台を超してしまつた。経産牛だといくら

かは安いので、これも補助に含めることはできないか。

町長 今後何年か管理していただく財産なので、リスクの少ない初妊牛が有利。

質問 補助対象に認定農業者とあるのは。

町長 町が策定した農業経営基盤強化促進基本構想内で示している経営指標と、経営改善計画を照らし合わ

せ、適切な計画と認定された農業者で、12月現在、個人で74名、法人4件が認定されている。

質問 町民にこの補助制度をより理解してもらうため、乳検組合加入も条件にしてはどうか。

町長 経営改善や牛群の把握に必要だと思うが、今はこの事業によって、1頭でも2頭でも多くの初妊牛を購入し、搾乳してもらいたいと考えており、乳検組合への加入を要件に加えることは考えていない。

質問 導入牛は、経営者の判断で淘汰対象としてもよいのか。

町長 補助金で購入した初妊牛は財産となるので、適切な管理をお願いしたい。万が一そのようなことになった場合、事故報告をいただくなどとした交付要綱を策定中。

質問 農協からは、この事業についてコメントは寄せられているのか。

町長 事務レベルで農協と協議し、農協からは大変ありがたい事業だと伺つて

とのこと。組合長からも、町と歩調を合わせて協力するといっていたらいい。

質問 今回の事業は、経営者と後継者へのアンケート調査で、望まれたものか。

町長 こういった趣旨の意見はなく、少しでも生産意欲と農協の総生産力を上げる事業を、総合戦略の計画に則って進めたいという案

冬の道路除雪について

質問 町内の除雪は、何センチぐらいで作業にとりかかるのか。

町長 作業前の巡回により、降雪量10センチ以上で実施。

質問 道道は除雪するが、町道は除雪しないという場合もあるのか。

町長 道の基準も10センチだが、各々の路線で積雪量に違いがあるかもしれない。

質問 そのような場合、住民の皆さんは大変ご苦労をされている。以前、現場の判断に任せるといふご答弁があったが、それはどうか。

町長 今後の課題とさせていただきます。